

教材名	1～5をならべよう（タイル・ブロック）		
指導の形態	算数	ねらい	・具体的な操作などの活動を通して、数量や図形に関する初歩的なことを理解する。

【写真】



指導方法

- ①・・・コルクボードに数字カードを並べておく。
- ②・・・タイルやブロックは1, 2, 3, 4, 5のそれぞれの大きさにつながった状態の物を用意しておく。
- ③・・・コルクボードにタイルの大きさと同じ枠の大きさを鉛筆書きしておき、それを手掛かりにして数字と対応させたタイルを置く。
- ④・・・タイルを一人で正しく対応させて置くことができるようになったら、ブロックを用いて同じように取り組む。
- ⑤・・・課題に慣れてきたら、つながっていない1個ずつのブロックを使って数字と対応させて並べるようにする。

備考

指導のコツ

- ・児童がやり方を理解して数字とタイルを対応させて並べられるようになるまでは、教師は児童が正答できるように誘導し、間違わせないようにする。